

科目名	応用物理	英語科目名	Applied physics
開講年度・学期	平成 2 5 年度・通年	対象学科・専攻・学年	機械工学科・四年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	2	単位種類	履修単位 (30h)
担当教員	山崎敬則	居室 (もしくは所属)	機械工学科棟二階
電話	0285-20-2212	E-mail	yama
授業の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> <li>ベクトルメカニクス (静力学) の習得 .</li> <li>ベクトルメカニクス (動力学) の習得 .</li> <li>種々の座標系の取り扱い .</li> <li>剛体の回転運動の取り扱い .</li> </ol>			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
<ol style="list-style-type: none"> <li>ベクトルメカニクス (静力学) が理解できる .</li> <li>ベクトルメカニクス (動力学) が理解できる .</li> <li>種々の座標系を適用することができる .</li> <li>剛体の回転運動問題を解くことができる .</li> </ol>			
評価方法			
定期試験 (中間, 期末) を行い, 60 点以上を合格とする . 再試験を実施する場合がある .			
授業内容			
<ol style="list-style-type: none"> <li>ベクトルメカニクス (静力学) (7 週)</li> <li>ベクトルメカニクス (動力学) (8 週)</li> <li>種々の座標系の適用 (7 週)</li> <li>剛体の回転運動 (8 週)</li> </ol>			
キーワード	ベクトルメカニクス, 静力学, 動力学, 回転座標系		
教科書	富田信之ほか: ベクトル解析: コロナ社		
参考書	ベアージョンストン: 工学のための力学, プレイン図書 メリアム: 機械の力学 剛体の力学, 丸善		
小山高専の教育方針	~ との対応		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-1), (B-2)			
JABEE 基準 1 の (1) との関係	d(2-a)		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	物理, 工業力学, 微分積分, 代数幾何		
現学年の関連科目	応用数学, 機械工学演習		
次年度以降の関連科目	機械力学, 力学特論		
連絡事項			
<ol style="list-style-type: none"> <li>自分の頭で考え, 自分の足で歩く技術者になるために少しは骨を折ること .</li> <li>紙と鉛筆による確認作業を身に付け, コツコツやった者だけが味わう喜びを感じてほしい .</li> </ol>			
シラバス作成年月日	平成 25 年 3 月 28 日		